

2月28日から3月4日、大分市から企業2社を含む6名で構成された「大分市経済ミッション」が武漢市を訪れました。ミッションには、大分市から初めて食品分野の会社も参加し、新たなビジネスチャンスを求め活動しました。



武漢市政府関係者と共に

## 経済交流支援のため 武漢事務所(大分市交流拠点)を今年度利用した企業は11社



商談風景

大分市では、850万人の人口を抱える友好都市武漢市での本市企業のビジネス活動支援事業を行っています。

また、昨年5月には、全国の中核市では初めて市単独で中国（武漢市）に交流拠点（オフィス）を開設し、ビジネスも含めた市民交流のサポートや観光客、修学旅行の誘致等を行っています。

経済交流支援のため武漢事務所（大分市交流拠点）を平成18年度に利用した企業は、今回のミッションに参加した企業を含め11社です。きめ細かい支援も可能になってきており、企業のさらなる活用によるビジネスの展開が期待されます。

### 武漢市市民に大分の郷土料理を

中国がWTOに加盟して5年が経過し、中国を生産拠点としてだけでなく市場として見る動きが強まっています。武漢とのビジネスにおいても工業関係に加え、小売り・サービス業の新たなビジネスチャンスに企業

から関心が寄せられてきています。

武漢市では、外食産業は成長を続けてきており、日本食も注目を集めています。大分市は、昨年9月に武漢で観光プレゼンテーションを行ない、観光客誘致に取り組んでいることもあり、武漢市市民の友好都市である大分の物産への関心は高まっています。

今回のミッションには、省エネ機器の輸入、輸出、販売を行っている(有)日本建装工業と惣菜の製造販売を手掛ける(有)デリカフーズ大塚の参加がありました。(有)日本建装工業は、日本語も堪能で貿易にも精通



試食風景



大型スーパーにて

している社長のいる企業の工場見学と商談、さらに1社と中国国内での販売に向けての商談を行いました。

(有)デリカフーズ大塚は、中国市場に大分の郷土料理「とり天」を売り込むため販路開拓に取り組んでおり、今回は、武漢市の市民に「とり天」を紹介して広めるため、武漢市の日本料理店や貿易関係者等を対象

に商談試食会を開催しました。商談会には7社が訪れ、とり天の試食と商談を行いました。

また、1年間にわたって北京や上海で語学や法律の研修をされた弁護士法人アゴラの上野弁護士が武漢市のビジネス環境の調査や本事業の視察を行うため本ミッションに同行されました。

## 武漢市への大分市経済ミッションに参加して

(有)デリカフーズ大塚 社長室室長 砂田 宗重

大分市と友好都市の武漢市へ一村一品でもある「とり天」を紹介してきました。食品関係としての武漢市への経済ミッションは初めての参加とのことですが、弊社は、既に大分県食品フェア等で上海、天津、香港と販売実績があるだけに武漢市民の反応を楽しみにする中、武漢市へ向かいました。

3月1日、早朝より大分市武漢事務所に行き会場準備を始めました。大きな社名の入った横断幕を準備していただいております、感動させられました。その後、シャングリラホテル内の日本料理店「大関」へ表敬訪問、厨房を見学した後、「とり天」を説明して明日の商談試食会に会場依頼しました。市場調査、明日の食材購入、再度会場準備と慌ただしく一日が過ぎてしまいました。

2日の商談会日、開場と同時に「大関」のマネージャー、調理長と「銀座日本料理」の調理長が来られました。「とり天」の製造工程、調理方法の説明をしてその後、試食をしてもらいました。会場から事務所に移り大分市一村一品の「とり天」の説明、具体的な原価計算、価格面の話を行ないました。日本食ブームの中、身近な鶏を使っての料理で中国には、今までに無い味との評価を受け、メニューのひとつに加える方向で考えていきたいとの返事を貰いました。

その後も数社が来訪、具体的な輸出入の話、輸入総代理店として、フードコートで販売できるか、弊社キャラクター「とり天クン」は使用できるか、空店舗の誘致まで意欲のある方が訪れました。気が付けば既に日も沈みあつという間の充実した一日でした。

今回の経済視察商談ミッションでは、大分市武漢事務所の全様、除様をはじめ大分市商工労政課、ジェトロ大分の皆様等多数の方にお世話になりましたことを御礼申し上げます。



試食会場でとり天を揚げる砂田さん

## グローバルな拡大を続ける武漢市とのビジネスルート 大分市友好都市間ビジネスチャンス創出事業

本事業は、四半世紀を超える中国武漢市との交流によって培われてきた大分の知名度と信用力を、経済分野において活かし、新たなビジネスチャンスのステージを提供しようとするものです。本市企業の武漢市での商談会や関係企業の視察などを武漢市政府の協力を得て支援し、相互の経済活に役立てています。

本年度は、昨年9月に武漢市へ経済ミッションを派遣しました。6社12名が参加し、うち2社が同市で開催された国際機械電機博覧会に出展しました。また、

2月のミッションも含め11社が経済交流支援を受けるため武漢事務所（大分市交流拠点）を活用した外、本事業に参加された企業と留学生による意見交換会、各種団体への事業説明会等を開催しました。

大分市では、新年度も引き続き、武漢事務所を活用した経済支援はもとより経済ミッションや事業説明会を行い、新たなビジネスチャンスの機会を創ろうと計画しております。ご興味のある方は、お気軽に大分市商工労政課工業係（電話097 537 5625）へお問合せください。